

“めざそう笑顔のまちづくり”

# とんぼんまわると

12月号

平成27年12月1日

発行 NO.110

三本木まちづくり協議会

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」



かんばるね 未来のわたし 見ていてね  
見ているよ きみの成長 いつまでも



青少年のための大崎市民三本木会議



# 三本木文化祭

11月1日(日) 三本木総合支所を会場に開催された**第41回三本木文化祭**は、三本木小学校4年生による「U & I」合唱奏からスタート、ステージ発表の部では14団体、展示の部では25団体が参加し行われました。



三本木中学校吹奏楽部は「紅蓮の弓矢」・「にじいろ」・「R. Y. U. S. I」を演奏



三本木フラ・サークルの皆さんは「ハワイアンララバイ」・「プア・ミキノリア」を披露



仲町保食八幡太鼓は地区の幼稚園児・小学生の子どもたちが中心となって構成され積極的に地域やイベント等で活動しています。



竹秋会の皆さんは、大泉竹秋さんの「宮城酒屋もとり唄」他4曲を披露



三本木ダンス愛好会は4名3曲の華麗なダンスを披露



琴生流三本木大正琴教室の皆さんは「別れの一本杉」「アメリカ橋」を演奏



三本木太極拳愛好会の皆さんは、32式太極剣など3演武を披露してくれました。



おなじみの愛燦舞の華やかなよさこい演舞。ちびっこが存在が光ります!!



古川消防署三本木出張所からも参加いただき、119番通報体験・AED操作体験・防火衣装着体験などが行われました。



エントランスホールでは、環境生活部会・地域部会のすいせん植え隊の皆さんが自分たちで育てたパンジー等の展示販売が行われホールには甘い香りが漂っていました。



まち協のコーナーでは、先に開催された三本木地域運動会の写真を展示。興味深げに見入る人の姿が多く見受けられました。



ひまわり園のコーナーでは、年長児69名の紙粘土の作品がかわいらしくコーディネート、展示されていました。



毎年楽しみにしています。「伊場野の芋の子汁」文化祭ならではの楽しみですね!!



お針箱グループの皆さんは丁寧に仕上げられたつるし飾りや押絵を展示。希望者にはペットボトルで簡単に作れる針さしを直伝!!



「三峰書の会」「三本木書道愛好会」の展示コーナー

● 広報さんぼんぎねっとホームページ アドレス : <http://sunnet-oosaki2014.jimdo.com/>

※2006年1号～最新号までのさんぼんぎねっとをダウンロード、未公開写真もありますのでのぞいてみてね。

◆お問合せは メールアドレス [wq.jgp057lesson@yahoo.co.jp](mailto:wq.jgp057lesson@yahoo.co.jp)

三本木まちづくり協議会広報委員会まで

さんぼんぎねっと

検索

# 三松鹿の地域を知ろう！

## 旧志田地域の歴史を知ってまちづくりに生かそう

11月14日(土)、三本木公民館大ホールを会場に、旧志田地域の三本木・松山・鹿島台まちづくり協議会合同の研修会を開催しました。今回は三本木を会場に開催されたことから三本木地域の多くの皆さんにご参加いただきたくお知らせしていました。一般からも多くの申し込みがあり、当日は77名が出席し講師のお話しに耳を傾けていました。



三本木からは、三本木郷土研究会 副会長の石田悦夫氏を講師に「志田地域の成立」をテーマにお話しを頂きました。

志田郡の成立は慶雲4年(704年)、その頃地元民は少なく主に関東からの入植民を含めて里を編成したとのこと。旧三本木町は志太(シダ)郷と呼ばれ、旧古川市東部を酒水(サカミズ)郷、旧古川市西部が余戸(アマルベ)郷と呼ばれていたことなど興味深い内容でした。核家族化の今、子供たちのみならず自分のルーツや昔の三本木のことを聞く機会は減っていく一方です。今ここ三本木に生きている自分たちの根っこの部分を知ることが地元を愛する気持ちにも繋がります、それを伝えていくことはとても大切なことなのではないでしょうか。

《お詫びと訂正》さんぽんぎねっと11月号で、石田氏の名前を悦男と掲載しましたが正しくは石田悦夫氏です。訂正してお詫び申し上げます。



松山からは、松山まちづくり協議会教育文化部会の畑中敏亮氏から「松山の歴史について」の講話をいただきました。仙台藩との関係が深い松山ならではの話しは、興味深いものがありました。



鹿島台からは、DVD「名馬くろ」上映と、鹿島台まちづくり協議会副会長の川越壽美子氏から「鎌田三之助物語」の紙芝居を上演いただきました。



講話後の交流会では、講話内容についての話題や地域の話題と盛んに意見交換する姿が見受けられ、関心の高さが感じられました。

### 三本木を語ろう！

三本木ってどんなところ？知ってるようで知らない三本木の今、昔。

今月から三本木に伝わる風習やできごと、昔のお話しを地域のみなさんに語ってほしいと思います。スタートは、「契約講」についてです。「契約講」は、時代とともに消えて行くのでしょうか？みなさんはどう思いますか？地域の結びつきや団結が強かった昔。それは隣近所や地域がともに助け合う、助け合わなければ成り立たない時代だからこそ出来た結びつきでした。

#### 契約講について

みなさんは契約講をご存知ですか？他県から移り住んだ方には馴染みがないかもしれません。調べてみると宮城県を主として存在する組織のようです。

契約講とは、現在のように葬祭業者がなかった時代に、葬儀に伴う住民の相互扶助を図ることを目的として組織されました。三本木でも各集落に存在し、講によって歴史は古く、数百年とも言われています。昔は土葬なので、亡くなった方を入れる棺桶を作ったり、墓穴を掘ったりなど、講を構成する講員の役割はたくさんありました。

しかし、現在は葬儀を業者に依頼する事が多いので、契約講の存在意義が薄まってきています。さらに後継者がいない、他地域に居住しているなどの理由で解散や脱退することもあるようです。昔は必要に迫られ組織したはずが、生活や考え方の多様化によって足かせとなっているとらえている方も多いことも事実です。

震災の時に「絆」とよく耳にしましたが、我々の地域ではそれよりも遥か昔から地域の絆を大事にしていました。契約講は地域の親睦や絆の為にも存在しているのではないのでしょうか。昔からの伝統や文化を大事にし、実情に合わせて未来に残していきたいと思えます。

(^^♪ From KenKen

### 俳句

稲藁のロールが転げ鳥渡る

二本柳 力 彌

山椒の大すりこぎやとろろ汁

浅川 よし子

あぶなかし夫貼り替える襦かな

阿部 和子

きき酒に顔あからめる男かな

西塚 好夫

天空に夢の色いろ秋の虹

飯田 順子

出店より古帽子買ふ文化祭

佐藤 邦子

### 短歌

柿洪を二度も三度も塗りしよと

伊藤 ふみ子

文化の日亡夫の命日寺参り

伊藤 ふみ子

爽秋の空陽は照り返す

佐々木 和子

黒マント破帽に腰のてぬぐいの

手代木 亮一

紅葉の下葉明るき林過ぎ

阿部 郁子

ひんやり暗き杉木立かな

阿部 郁子

懲りもせず日に何度もクロスケは

鈴木 真子



## ●ようこそ、ひまわり園へ「ひまわり園まつり」

11月7日(土)にひまわり園まつりが盛大に開かれました。4回目となる今年も地域の皆さんのお手伝いやボランティアの方々のご協力で、保育室と室外のテントにはいろいろなコーナーが設けられ、園児や家族はもちろん、地域の方も参加して楽しいひとときを過ごしました。



## ●みんなで楽しく すくすくサロン

11月5日(木)のすくすくサロンでは、「みんなであそぼう」と親子で楽しく身体を動かしました。また10日(火)には、松ぼっくりやどんぐりを使ってかわいいリース作りをしました。



## ●サプライズ&チャレンジ!! 児童交流センター「ハロウィンイベント」

児童交流センターでは、10月30日(金)に1日早い「ハロウィンイベント」を開催! 子ども達は怖い魔女のいる部屋をまわり、ドキドキしながら合言葉を言ってお菓子をもらいました。また11月6日(金)には「第1回縄跳び大会」にチャレンジ!! 記録を更新しようと一生懸命跳んでいる子どもたちの姿は頼もしく見えました。



## 三本木どんと祭裸参り参加者募集のおしらせ

第23回三本木どんと祭裸参りの参加者を募集します。  
事務所、サークルなど団体・個人の参加者大歓迎!!

- ◆日 時 平成28年1月14日(木)  
午後6:00
- ◆集合場所 大崎商工会三本木支所
- ◆裸参り行進 商工会出発 午後7:00 → 八坂神社
- ◆参加費 ひとり500円(別途用品代)
- ◆主催 三本木どんと祭実行委員会  
参加ご希望の方は、12月18日(金)までに下記までお申し込みください。
- ◆申込み・問合せ先 ☎52-2272  
担当: 鈴木・東田



## さんぼんぎ まるごと新年祝賀会開催のおしらせ

- ◆開催日 平成28年1月10日(日)  
午後4:00~6:30
- ◆場所 三本木公民館(館山ホール)
- ◆会費 3,000円  
お申込みは各行政区長、大崎商工会三本木支所、三本木総合支所地域振興課まで会費を添えてお申し込みください。
- ◆問合せ先 さんぼんぎ まるごと  
新年祝賀会実行委員会  
事務局  
☎090-3121-5001  
森





## 三本木中学校で キャリアセミナー

10月9日(金)、三本木中学校でキャリアセミナーが行われました。

これまでは、インターンシップとして、商店や企業などで行われてきた体験授業でしたが、今年度は、地元を中心とした様々な職種のボランティア講師の協力により「キャリアセミナー」として行われました。これは、三本木地域を中心とした、県内各地より様々な職種の約40名のボランティア講師による少人数編成の生徒達への講話で、身近な親や教師以外の大人の「生き方」や「人生観」に接することで、社会に対する視野を広げ、将来に対する夢や希望を膨らませ、人として成長するきっかけとする取り組みです。



## ひまわり交流



今年も11月6日(金)・7日(土)、横浜港南区の「港南子ども夢ワールド」に参加し、大崎市のPRと港南区商店街連合会主催の「ひまわり絵画コンクール」表彰式に出席しました。天気にも恵まれ当日は、主催者発表24,000人が来場し、準備した120キロ分のお餅や100個のひとめぼれの新米が午前中で完売するなど大盛況でした。

また、初日に行われた交流会の席上では、港南区商店街連合会及び工業会から「9.11豪雨」災害に対しての義援金13万円を頂戴いたしました。先の、10月26日(月)に港南区ひまわり交流協会の高森会長と齊藤港南区長が直接災害見舞として大崎市に来訪し、届けて頂いた義援金と合せ、これまでに138万円余が大崎市に贈られました。



## 9.11豪雨災害 アンケート について

9月11日に発生した豪雨災害において、被害に遭われました皆様にはお見舞いを申し上げます。三本木まちづくり協議会安全部会と三本木総合支所が協働で今回の豪雨災害についてアンケート調査を行う事としました。今回の豪雨では初めての避難勧告が出され、1,256人が避難しました。そこで被災された方々や避難されました方々、また災害対応や復旧にご尽力いただいた方々に当時の体験やその後の対応等について検証し、今後の地域の防災に活かせるものにして参りたいと思います。ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

### ◆アンケート実施期間

11月末の全戸に配布 12月22日までの回収

### ◆回収方法

行政区長さん及び班長さんに届けるか、回収用の箱に入れてください。

### ◆回収箱設置場所

大崎市三本木総合支所、三本木公民館、三本木学習センター、三本木郵便局、古川農協 三本木支店、仲町Yショップいとう、新町セブンイレブン三本木店、北町サイクルショップおおば、仲町佐々広商店 等

### ◆問合せ先 安全部会 担当 佐藤

携帯 090-2844-5612

三本木総合支所地域振興課

総務防災担当 佐藤 ☎52-2111

## 秋田ひまわり老人会「鳴子へ紅葉見物」

11月1日(日)～2日(月)の1泊2日で、ひまわり老人会のメンバー11名で鳴子へ紅葉見物に行きました。

当日は快晴に恵まれ、鳴子峡の紅葉をはじめ、色づいた景色を、皆で眺めて楽しみました。その後、中山平の「仙庄館」に宿泊し、今年の活動についての感想や反省、来年の計画等話をしました。

お互い、足腰など体調に気遣いながら、来年も元気に活動することを誓い合いました。



## 南新町区「笑友会」研修旅行

10月23日(金)、「笑友会」(老人会)の最大イベントである研修旅行に26名が参加し、岩手県へ行ってきました。平成8年に起きた宮城・岩手内陸地震の際、崩落した祭時大橋の、崩落現場保存橋の視察研修を行いました。当時の震災被害現場を目にして、震災被害を検証しながら、その被害の大きさを再確認しました。

その後、周辺の山々の紅葉を眺めながら宿に到着し、親睦が図られました。



## 南新町区「食事講話」開催



10月20日(火)、南新町コミュニティセンターにて、2回目の「食事講話」を開催し、地区の高齢者32名が参加しました。ますます寒くなる季節を、元気で健康的に過ごすことを目標に、大崎市社会福祉協議会三本木支所の協力のもと、仙台市よりスポーツ講師を招き、室内体操を学びました。会場は笑顔にあふれ、参加者は無理なく体操を楽しんでいました。

この冬は、健康で生き生きと、皆さん元気で過ごせることと期待しています。



## 新町区・南新町区「パークゴルフ交流会」

10月31日(土)、加美ふれあいパークゴルフ場にて、新町区と南新町区の親善交流を図るため、恒例の「パークゴルフ交流会」が開催されました。参加者48名でプレーを楽しんだ後、新町コミュニティセンターに移動し、成績発表が行われました。その後の懇親会は大いに盛り上がり、今年も充実した交流となりました。

成績は団体で新町が勝利し、個人成績は以下のとおりです。

男子 優勝 武田 壽行さん(南新町)、2位 佐野 八州夫さん(南新町)、3位 入野田 龍夫さん(新町)

女子 優勝 渋谷 文子さん(新町)、2位 武田 みき子さん(新町)、3位 千葉よしみさん(南新町)



## 「三志会・塾」研修会

10月17日(土)、三本木鳴瀬川「三志会・塾」研修会を実施しました。

秋空のもと、塾生の小学生6名と保護者及び三志会員9名の合計15名で、岩手県花巻市にある「新渡戸稲造記念館」と、「宮沢賢治記念館」を訪れました。

子どもたちは、岩手が生んだ世界的人材である2人の生き方や考え方などに触れ、興味深く見学していました。



## 協賛広告

# 有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5  
TEL 0229-52-2401 FAX 0229-52-2706

## もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します



# 株式会社オイデックは「三方良し」の 地域社会実現に向け活動しております

株式会社オイデックの経営理念は「買い手良し、売り手良し、世間良しで三方良し」です。買い手のお客様のニーズに応え、ご満足していただく事により、オイデックが適正な売上と利益を頂戴し、地域雇用の安定化や税金を納付するなど、社会貢献活動を積極的に実施する事により、社会＝世の中も良くなる。そんな「三方良しの社会の実現」と笑顔あふれる地域を創る活動を行っております。

株式会社オイデックは宮城県大崎土木事務所と提携し、県道清掃ボランティア活動「宮城県スマイルサポーター企業」として、月に1度三本木地域内にて、ゴミ拾いや草刈りなどを実施しております。



## 1946年創業の株式会社オイデックは おかげさまで今年69周年を迎えました



空き家・空き地・空き店舗などの遊休  
不動産物件買い取りいたします！

**OIDEK**  
株式会社オイデック

本社

〒989-6322 大崎市三本木南谷地黒野越72-1  
TEL:0229-52-5100

オイデック | 検索 | <http://www.oidek.co.jp/>



**OIDEK** 水産工房

大崎市 古川店

☎0120-510-549

〒989-6163 大崎市古川台町4-30  
○定休日/日曜・祝日



## 平成27年秋の勲章 受章おめでとうございます!!

平成27年秋の叙勲の受章者が11月3日付けで発令され、小高吉郎さん（秋田）が地方自治功労で旭日双光章、小泉政敏さんが消防功労で瑞宝双光章をそれぞれ受章されました。

小高さんは昭和51年1月1日から平成11年12月31日までの24年間、三本木町議会議員及び議会議長を勤め、また小泉さんは昭和39年4月1日から、平成26年3月31日までの50年間、三本木町及び大崎市消防団を勤められ、その功績がたたえられ、今回の受章に至りました。大変おめでとうございます。



小高吉郎さん



小泉政敏さん

## 「全国障害者スポーツ大会」優勝 おめでとうございます!!

和歌山県で10月24～26日（土～月）に開催された「全国障害者スポーツ大会」で、大崎市身体障害者福祉協会三本木地区協会の早坂勝一氏（坂本）が、フライングディスクの2種目で全国1位となりました。

大変おめでとうございます。



## セントひまわり 東松島市大曲小学校 被災地交流事業について(報告)

11月5日(木)、三本木まちづくり協議会のセントひまわりプロジェクト・すいせん植え隊のメンバーら9名が松島市の大曲小学校を訪れ、2・4・5年生150名の児童と一緒に植栽交流をしました。

当日は、すいせん植え隊が育てたパンジー500本、すいせんやチューリップの球根各200個を小学校へ持参し、校内8か所の花壇に子どもたちと一緒に植えました。



花壇はすぐ植栽できるようきれいに整備されていて、子どもたちは色とりどりのパンジーや球根を手に取り、すいせん植え隊のメンバーにアドバイスを受けながら、皆で楽しく植えていました。なかには、熱心すぎて、どの種類の球根をどこに植えたか分からなくなってしまったものの、「花が咲いたら分かるから、すごく楽しみだね。」と笑顔で話す児童もいて、とても有意義な交流となりました。来年が楽しみです!

## 大崎市保健推進員三本木支部協議会講演会 『認知症～知っておきたい介護のこと～』

もし自分が、または家族が認知症になった時、どのように対処したらよいか、また住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするために、私たちができることを一緒に考えてみませんか?

◆日時 12月9日(水) 10:00～11:30  
(受付 9:30～)

◆会場 三本木総合支所「ふれあいホール」

◆内容 パネルディスカッション

パネラー:

介護体験者

介護支援専門員 早坂美喜子さん

(大崎市社会福祉協議会三本木居宅介護支援事業所)

認知症キャラバンメイト 高木 亨さん

(社会貢献型通所介護事業所 おぢやっこ倶楽部)

コーディネーター: 志田地域包括支援センター

羽柴 紀子さん

◆問合せ 三本木市民福祉課 ☎52-2114



## 日赤三本木南新町奉仕団 百才館を奉仕慰問



日本赤十字社・三本木南新町奉仕団は10月27日(火)、三本木地域の特別養護老人ホーム「百才館」を奉仕慰問しました。

「百才館」への奉仕慰問は、三本木北町奉仕団の後を継いで実施しました。

当日は、建物内外の窓清掃、車イスの清掃を行い、会食会では奉仕団によるプロ顔負けの演芸も披露されました。穏やかな秋晴れのもと、入所者は歌や踊りを楽しみながら、「おこわ」料理を食べ、楽しいひと時を過ごしました。

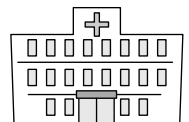


## 休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び休日夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

◆連絡先: 大崎医療圏 ☎0229-24-2267

◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>



## 三本木地域のミニ統計

平成27年11月1日現在  
人口 8,164人 (+ 2)  
男 4,059人  
女 4,105人  
世帯数 2,681戸 (+ 5)  
( ) は前月との比較

## ごみ収集カレンダー

(種 別)	(回収日)	
もやせるゴミ	毎週(月・木)	祝祭日も回収 します
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回 (第1～第4)	

## 三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3  
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行